

令和2年3月25日

障害児通所支援事業所管理者 様
(指定都市、中核市に所在する事業所を除く。)

神奈川県福祉子どもみらい局
福祉部障害サービス課

学校の臨時休業に伴い放課後等デイサービス利用量の増加による利用者負担
の増加への配慮について

本県の障がい福祉施策の推進につきまして、日頃格段の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、政府が3月10日に決定した「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第一第2弾一」に基づき、学校の一斉臨時休業により、3月2日から春休みの開始までの間の放課後等デイサービス利用量が増加したことに伴う利用料の増加額相当については、全額国庫補助により対応することとされています。具体的には、次の①から④までに該当する利用者負担です。

- ① 今般の学校休業に伴い新たに支給決定を受けた児童の利用により報酬が増加した分
- ② 今般の学校休業以前から支給決定を受けていた児童について、学校休業に伴うサービス利用増が生じ、報酬が増加した分
- ③ 今般の学校休業以前から支給決定を受けていた児童について、報酬単価が平日単価から学校休業日単価に切り替わることにより報酬が増加した分
- ④ 事業所が長時間の開業を行い、早朝開所による延長支援加算の算定単位の増が生じ、報酬が増加した分

については、今後、貴事業所における3月サービス提供分について、上記①から④までの経費に係る児童ごとに切り分けを依頼させていただく予定です。具体の切り分けの作業については、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課から正式に依頼がありましたら、改めて通知させていただきます。

なお、保護者に3月分の利用料を請求する際には、学校臨時休業がなかった場合の利用料(一般的には、当初から3月に予定していた利用分に相当する利用料)のみを請求していただく取扱いとなりますので、ご承知おきくださるようお願いいたします。

問合せ先

事業支援グループ 堤 宮田 小川

電話：045-210-4732